

2016年3月期決算概況（参考資料）

2016年5月11日

ニチハ株式会社  
（コード番号7943、東証・名証第一部）

1. 2016年3月期通期業績

(1) 連結業績 (百万円未満切捨)

	2015年3月期 実績	2016年3月期 従来予想	2016年3月期 実績	前期比		従来予想比	
				金額	増減率%	金額	増減率%
売上高	106,730	110,000	111,324	4,593	4.3	1,324	1.2
営業利益	6,746	8,600	8,349	1,603	23.8	△ 250	△ 2.9
経常利益	7,421	8,500	8,212	790	10.6	△ 287	△ 3.4
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,878	5,400	5,373	495	10.1	△ 26	△ 0.5
中間	12.5円	15円	15円	2.5円	—	0円	—
期末	14.5円	15円	15円	0.5円	—	0円	—
1株当たり配当金	27円	30円	30円	3円	—	0円	—

(注)従来予想:2015年5月13日決算発表時の予想

(2) 連結業績の説明

① 市場環境等

当社グループ主力製品の窯業系外装材の主要マーケットである新設住宅着工戸数は、2014年度の消費増税に伴う大幅な落ち込みから持ち直しつつあり、2015年度は全体で92万戸と前年度比4.6%、当社グループ事業との関係が特に強い戸建て住宅に限っても同2.2%と増加に転じました。

窯業系外装材の販売は、戸建て住宅の着工から運行するため、2015年度も前半は前年度の着工数減の影響を受けるかたちで回復が遅れ、業界全体の国内販売数量は、前年度に比し2.4%（JIS規格の改正に伴い2009年度よりJIS規格対象外となった12mm厚製品を含む従来基準）の減少となりました。

② 売上高

国内事業において、主力の窯業系外装材が高付加価値商品の拡販などにより業界内シェアを順調に上昇させたことから、業界全体での回復が遅れる中で増収に転じたほか、米国窯業系外装材事業は引き続き好調に推移し売上高を伸ばした結果、全体の売上高は1,113億24百万円と前期比45億93百万円（4.3%）の増収となりました。

③ 損益

国内外装材事業が増収と合理化効果やエネルギー単価下落などによるコストダウンから増益となったほか、米国窯業系外装材事業も増益となり、営業利益は83億49百万円と前期比16億3百万円（23.8%）の増益、経常利益は前期に計上した為替差益が為替差損に転じたことなどから82億12百万円と同7億90百万円（10.6%）の増益となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、53億73百万円と同4億95百万円（10.1%）の増益となりました。

④ 配当

当期の配当金につきましては、既に実施済の中間配当金 15円に加え、期末配当金は連結ベースの親会社株主に帰属する当期純利益が53億 73百万円となったことから、期初予想のとおり1株につき普通配当 15円を実施する予定であります。これにより当期の年間配当金は、1株当たり普通配当30円となる予定であります。

2. 次期2017年3月期の通期業績予想

(1) 連結業績 (百万円未満切捨)

	上期		下期		通期				
	前年同期比		前年同期比		前期比				
	金額	増減率%	金額	増減率%	金額	増減率%			
売上高	55,900	2,368	4.4	59,100	1,307	2.3	115,000	3,675	3.3
営業利益	4,200	832	24.7	5,000	17	0.4	9,200	850	10.2
経常利益	4,200	792	23.3	4,900	95	2.0	9,100	887	10.8
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,700	124	4.8	3,100	301	10.8	5,800	426	7.9
1株当たり 配当金	16円	1円	—	16円	1円	—	32円	2円	—

(注)通期の想定米ドル為替相場:110円

(2) 連結業績予想の説明

当社グループ主力製品の窯業系外装材の主要マーケットである住宅市場につきましては、国内においてはほぼ横這いと見ております。また、米国市場においては引き続き堅調に推移すると予想されます。

このような状況の下、当社グループでは、窯業系外装材を中心として、国内事業においては安定した製品供給を基に、高付加価値商品などの一層の拡販に努めるほか、非住宅市場においては新外壁材「ミライア」「メモリア」を市場に投入し、さらなる販売戦略の強化を図り、販路拡大に注力いたします。また、海外事業においては、従来以上にマーケティングを強化しながら、新たな販路の開拓などに取り組みます。さらにコスト面では、グループ全体で合理化・コスト削減を強力に推進いたします。

これらを前提として、売上高は1,150億円と前期比36億75百万円(3.3%)の増収を、営業利益は92億円と前期比8億50百万円(10.2%)、経常利益は91億円と同8億87百万円(10.8%)、親会社株主に帰属する当期純利益は58億円と同4億26百万円(7.9%)のそれぞれ増益を予想しております。

(3) 配当

配当予想につきましては、現時点での通期連結業績予想に基づき、中間・期末配当金ともに各16円の年間32円と前期比2円の増配を予想しております。

3. 決算関係データ

(1) セグメント別売上高の主要内訳

(百万円未満切捨)

セグメント区分	2015年3月期			2016年3月期			2017年3月期		
	実績	前期比		実績	前期比		予想	前期比	
		金額	率 %		金額	率 %		金額	率 %
外装材事業	96,294	△ 6,834	△ 6.6	101,021	4,727	4.9	104,000	2,979	2.9
国内 (注1)	87,448	△ 9,359	△ 9.7	90,080	2,632	3.0	92,000	1,920	2.1
窯業系外装材	79,878	△ 7,777	△ 8.9	82,641	2,763	3.5	84,400	1,759	2.1
金属系外装材	7,570	△ 1,582	△ 17.3	7,439	△ 131	△ 1.7	7,600	161	2.2
米国	8,846	2,525	39.9	10,941	2,095	23.7	12,000	1,059	9.7
(百万US\$)	( 73.3 )	( 13.3 )	( 22.3 )	( 90.7 )	( 17.4 )	( 23.7 )	( 110.2 )	( 19.4 )	( 21.3 )
その他(注2)	10,435	△ 631	△ 5.7	10,302	△ 133	△ 1.3	11,000	698	6.8
合計	106,730	△ 7,464	△ 6.5	111,324	4,593	4.3	115,000	3,675	3.3

(注) 1. 国内窯業系外装材には、輸出などによる少額の海外売上を含む。  
2. その他の内訳は、繊維板事業、工事業、FP事業、その他事業。

(2) 市場環境

① 新設住宅着工戸数

(千戸、( )内は前年同期増減率%)

	年	上期			下期			年間計
		第1四半期	第2四半期	計	第3四半期	第4四半期	計	
新設住宅着工	2014年	219	222	441	234	205	439	880
		( △ 9.3 )	( △ 13.6 )	( △ 11.6 )	( △ 13.8 )	( △ 5.4 )	( △ 10.1 )	( △ 10.8 )
戸一戸建	2015年	235	236	471	232	217	449	920
		( 7.6 )	( 6.2 )	( 6.9 )	( △ 0.7 )	( 5.5 )	( 2.2 )	( 4.6 )
戸一戸建	2014年	105	105	210	106	93	199	409
		( △ 14.5 )	( △ 19.5 )	( △ 17.1 )	( △ 23.5 )	( △ 8.0 )	( △ 17.0 )	( △ 17.0 )
戸一戸建	2015年	105	109	214	107	97	204	418
		( 0.0 )	( 3.7 )	( 1.9 )	( 1.3 )	( 4.1 )	( 2.6 )	( 2.2 )

② 日本窯業外装材協会 窯業系外装材販売数量

(千坪、( )内は前年同期増減率%)

	年	上期			下期			年間計
		第1四半期	第2四半期	計	第3四半期	第4四半期	計	
業界全体	2014年	8,191	8,079	16,270	8,255	7,809	16,064	32,334
		( 0.0 )	( △ 8.1 )	( △ 4.2 )	( △ 10.5 )	( △ 13.0 )	( △ 11.7 )	( △ 8.1 )
当社	2015年	7,478	7,776	15,254	8,365	7,924	16,289	31,543
		( △ 8.7 )	( △ 3.8 )	( △ 6.2 )	( 1.3 )	( 1.5 )	( 1.4 )	( △ 2.4 )
当社シェア	2014年	3,588	3,640	7,228	3,750	3,729	7,479	14,707
		( △ 5.1 )	( △ 12.5 )	( △ 9.0 )	( △ 11.6 )	( △ 5.3 )	( △ 8.5 )	( △ 8.8 )
当社シェア	2015年	3,525	3,735	7,260	4,030	3,898	7,928	15,188
		( △ 1.8 )	( 2.6 )	( 0.4 )	( 7.5 )	( 4.5 )	( 6.0 )	( 3.3 )
当社シェア		47.1%	48.0%	47.6%	48.2%	49.2%	48.7%	48.2%

(注) 販売数量はJIS規格の改正に伴い2009年度よりJIS規格対象外となった12mm厚製品を含む従来基準